

平成19年度における専門委員会の検討経過

1 観光推進専門委員会

統一テーマの設定及びキャッチフレーズの設定

統一テーマ及びキャッチフレーズを取りまとめ、本部長に対し提案した。

大型観光キャンペーンの実施等による観光情報の発信

大型観光キャンペーンの基本的なスキーム(案)を取りまとめた。

新幹線駅における観光案内所設置と観光案内機能の充実

県内の観光案内所における情報発信の方法について検討を行った。

2 産業振興専門委員会

地域資源を活用した産業振興策について

地域資源を活用した新商品開発等の事業展開や起業の誘導に向け、事業者等の意識を喚起するため、「負の材料をプラスにする」、「本県の地域資源の持つ優位性を活かす」、「非日常の創出」、「地域限定」等の視点で、様々な角度から事例やアイデア、ヒントを取りまとめた。

開業を契機とした効果的な情報発信

八戸開業の効果を始め先行事例の活用など、事業者のやる気を引き出すための効果的な情報等について青森県新幹線開業対策推進本部や各地域の新幹線開業対策組織等を通じて提供することとした。

3 交通アクセス専門委員会

観光タクシードライバー認定制度導入

「観光タクシードライバー」認定制度導入に向け、認定制度の仕組や認定条件について検討するとともに、認定組織の設置や役割について取りまとめた。

県内周遊のためのフリーパス導入に向けて

県内主要駅からの利便性向上と二次交通を確保するため、バス事業者が連携した、十和田湖を周遊できる「観光ルート切符」(案)について取りまとめた。また、下北地域についてもフリーパス等の検討をしたが、現状の二次交通機関では、導入しても多くの利用者が見込めないことから、交通事業者の連携によるダイヤ調整やPRを行うべきとされた。

4 地域活性化専門委員会

地域における取組強化

重点戦略プロジェクトの推進等に要する経費を助成するため、各地域が取り組む地域プロジェクト支援事業費助成金申請を審査した。

県全体のホスピタリティの向上

東北新幹線全線開業に向けて、子どもから大人まで多くの県民の方々が地域づくりや観光ガイドなどの活動に取り組むためのガイドブック「あおもり大好き交流ガイド」を作成した。あわせて、全県的に東北新幹線全線開業を盛り上げていくための県民運動の展開について検討し、県民運動の方向性(柱)を「エネルギー」、「ホスピタリティ」、「エコロジー」、「クリーン」に決定した。

19年度の専門委員会委員

所属委員会	氏名	組織・役職等
観光推進	福永栄一	青森大学経営学部准教授
	角田周	津軽地吹雪会代表
	杉山陸子	(株)企画集団ぷりずむ代表
	櫻田稔	(社)青森観光コンベンション協会専務理事
	田村暢英	(社)八戸市物産協会常務理事
	宮桂子	菜の花トラスト in 横浜町事務局長
	田村えり子	ペンション ル・カルフル経営
	蒔苗正子	The 企画エルサーチ(株)代表取締役
産業振興	毛内秀登	立佞武多の館館長
	高山貢	(財)青森地域社会研究所常務理事
	葛西幸浩	ワイデックス・コンサルティング(株)代表取締役
	山本進	(財)21 あおもり産業総合支援センターコーディネーター
	谷村充生	協同組合八食センター専務理事
	大谷真樹	ヤフーバリューインサイト(株)取締役
	加藤博	(有)PMO 代表取締役社長
交通アクセス	南直之進	(株)南建設代表取締役
	山本恭逸	青森公立大学地域研究センター教授
	飯塚和剛	(社)弘前コンベンション協会専務理事
	佐々木広幸	八戸商工会議所業務部長
	世永信一	(社)青森県タクシー協会専務理事
	板垣伸	北星交通(株)取締役営業部長
	伊藤紀宏	三八五観光タクシー(株)取締役営業部長
	小田島清博	東日本旅客鉄道(株)青森支店長
	三田地靖司	JRバス東北(株)青森支店長
	豊嶋修	(社)青森県バス協会専務理事
	小枝昭	青い森鉄道(株)代表取締役社長
高橋和裕	東北運輸局青森運輸支局首席運輸企画専門官	
地域活性化	北原啓司	弘前大学教育学部教授
	杉澤むつ子	鱈ヶ沢旅館組合組合長
	三上亨	NPO推進青森会議常務理事
	瀬川征吉	市民ガイド八戸協会会長
	中谷敏右	弘前観光ボランティアガイドの会会長
	中居雅博	(有)北のグルメ都市代表取締役
	町田直子	NPO 法人ACTY理事長
吉崎明子	十和田湖自然ガイドクラブ会長	

は委員長